

介護福祉士基本研修 開催要綱

趣 旨 介護福祉士国家資格の取得は、介護福祉士としてのキャリアアップをはかるスタートです。介護福祉士資格取得後の実務経験2年未満の介護福祉士を対象として、介護過程の展開を中心に、生活支援としての介護の視点や自立支援の考え方について学び、現場実践に繋げることを目的として本研修を開催します。日本介護福祉士会ではまず、介護福祉士基本研修を、つぎに、ファーストステップ研修、認定介護福祉士を取得するための第1歩となります。（日本介護福祉士会の生涯研修体系に基づく研修です。）

主 催 公益社団法人日本介護福祉士会 / 一般社団法人長崎県介護福祉士会

日 程 令和 6年10月13日（日）・10月27日（日）
11月 2日（土）・11月16日（土）（全4日間）

会 場 諫早市社会福祉会館（諫早市新道町948番地）

受講要件 介護福祉士有資格者
※今後ファーストステップ研修、認定介護福祉士養成研修を受講予定の方は、本研修受講が必須要件となります。

受講料 介護福祉士会員 20,000円（テキスト代込み）
その他の介護福祉士 35,000円（テキスト代込み）
※受講料のお支払い方法につきましては、受講決定通知に記載いたします。

その他 4日間（24時間）の研修全てを受講された方には、修了証書を発行いたします。

定 員 40人

プログラム

日 程	科 目
1日目 10月13日 (日)	(講義) 生涯研修制度への理解 介護福祉士に求められる役割と能力
	・求められる介護福祉士像
	・生活支援としての介護の視点
	・自立支援の考え方 ・介護福祉士に求められる知識と技術
2日目 10月27日 (日)	(講義) 介護過程の基礎的理解
	・介護過程の意義と目的
	・介護福祉士の具体的な展開 ・介護過程とチームアプローチ
3日目 11月2日 (土)	(演習) 介護過程の展開の実際
	・演習を進めるにあたって
	・事例1,2 (事例に基づく実践演習) 事例1,2の課題
4日目 11月16日 (土)	(演習) 介護過程の展開の実際
	・事例3
	(事例に基づく実践演習) 事例3の課題
	研修の振り返り